

## ○ 放射性物質の検査結果について

いつもありがとうございます。今年も、玄米の放射能検査を行いました。過去の結果も含めて、以下にまとめました。検査基準は、例年通り、検出下限1ベクレル/kg（国の基準値の1/100）で行いました。分からないこと等ございましたらご連絡ください。

単位：Bq（ベクレル）/kg

年	ヨウ素	セシウム134	セシウム137	合計
2011	不検出	1.6	2.6	4.2
2012	不検出	不検出	不検出	不検出
2013	不検出	不検出	0.92	0.92
2014	不検出	不検出	1.5	1.5
2015	不検出	不検出	1.7	1.7
2016	不検出	不検出	1.2	1.2
2017	不検出	不検出	1.4	1.4
2018	不検出	不検出	不検出	不検出
2019	不検出	不検出	1.6	1.6

- \* 2011年は、田んぼが大きく3つに分かれているので、それぞれで測定しました。表の値は、一番高かった場所です。その他の田んぼは、0.6ベクレルと2.1ベクレルでした。
- \* 2014年は、2011年と同様に、3か所の田んぼで測定しました。表の値は、一番高かった場所です。その他の田んぼは、不検出と1ベクレルでした。
- \* 2011年に一番高かった田んぼを2012、2013年に、2014年に一番高かった田んぼを2015年から測定しています。

2013年以降、半減期（半分が別の核種になるまでにかかる時間）が30年と長いセシウム137が、ほぼ同じ値で推移しています。あと20年ほどは、不検出になったり、1ベクレル前後の値となったりとしながら推移していくのかなと予想しています。

国の基準である100ベクレルは大きく下回っています。日本以外の基準値では、例えばウクライナの基準で、主食であるパンの値が20ベクレルとなっており、これもクリアしています。お気になさるようでしたら、白米にすると数値が1/10まで下がりますので、精米したものをお召し上がり頂ければと思います。

ご不明点などございましたら、いつでもご連絡ください。今後ともどうぞ宜しくお願いします。